



箕面市立介護老人保健施設の理念

1、人権尊重

自己決定権を尊重し、安全を確保して医療・看護・介護・リハビリテーションサービスを包括的に提供します。

2、在宅復帰・在宅支援

住み慣れた地域で生活できるように家庭復帰と在宅生活の支援を行います。

3、地域福祉の推進と福祉文化の創造

福祉がいつでも、どこでも、誰でも権利として享受できるように支援します。

箕面市立介護老人保健施設

指定管理者 箕面市社会福祉協議会

〒562-0014 大阪府箕面市萱野5丁目8番2号

TEL 072-727-9530

FAX 072-727-3598

～新職員紹介～

令和4年4月～7月に入職しました。

- 看護師 3名
- 介護職員 5名
- 運転手 1名
- ケアアシスタント 2名

が新しく仲間となりました。よろしくお願いいたします。



～入所フロアでの風景～



新型コロナウイルス感染予防を図りながら、少しずつレクリエーションを行っております。皆様お手本見て書かれています。お手本と同じ？いやそれ以上の本当に字が綺麗な作品で、毎回驚きと感動を覚えています。背筋を伸ばした凛とした姿勢は職員も見習いたいものです。



～ご家族様より～



ご厚意で、きれいなアレンジメントフラワーを寄贈していただきました。

良い花の香りが漂い、暫し業務の忙しさを忘れるほどでした。職員だけでなく、来所される方々にも鑑賞していただけるよう1階事務所のカウンターに飾らせていただきました。

皆様にも、穏やかな気持ちを一緒に寄贈していただきありがとうございました。



—編集後記—

うだるような暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。老健もコロナウィルス感染予防を行いながら、元気に業務に励んでおります。熱中症対策もですが、食中毒も流行る時期ですので、皆様くれぐれもご注意ください。

広報委員会：尾崎・吉田・平野・石原・廣井・宮本（文責：施設ケアマネジャー 吉田秀幸）



～箕面市民の方より～



着物の生地を活かした作品の数々を寄贈して頂き、老健各所に展示させていただきました。かわいいぬいぐるみから細部にまでかなり高度な技を使った作品など、見ていて全く飽きずいつまでも鑑賞することができます。作品1つ1つにそれぞれ違った表情があり、今にも元気いっばいに動き出しそうな作品まであります。老健内に一気に仲間が増えたようです。季節ごとに作品を入れ替え、入所者様に移りゆく季節も一緒に感じて頂けるよう展示も工夫していると考えております。貴重な作品を寄贈していただきありがとうございました。



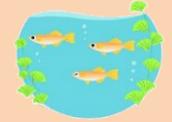
～箕面老健施設管理者：田中千足先生のコラム～



第1回：メダカの産卵・孵化

メダカを飼うようになったのはクリニックのある患者さんに導かれてである。長く通って下さっていた患者さんだが、何か急に元気になられたようだった。

「この頃メダカを飼っています。屋外飼育です。どんどん増やしているんです。ネットで希望する人には分けてあげて喜んでもらってます。」



こうやって人の助けになることをしている、それが元気の素になっているみたいだ。治療者のはずの私の方が元気を貰おうとメダカを飼いだしたのだ。

単に飼うだけなら自分だけの楽しみ、それにとどまらず、どんどん増やして欲しい人にあげるともっと楽しみは増すだろう。



東広島市にあるメダカ本舗から毎年のように通信販売で買っている。増やすどころか毎年のように徐々に数を減らし、そして越冬させることに失敗したからだ。なるほどたまにはかわいい子メダカが生まれたこともあるが、これはたまたまというもので、あえなく姿を見せなくなり、増やすどころではなかったのだ。

ところがほんのちょっとしたことに気づいた昨年からは、わんさかといついてもいいほどメダカの産卵・孵化ができるようになったのだ。



私たちは毎日の営みの中でちょっと気づけばクリアできることを、ついつい慣れ親しんだ方法にこだわってうまくいかないものだなあと落とし穴にはまってしまっているもののようなのである。

*これから、毎号田中施設管理者のコラムを掲載していく予定です。

皆様、お楽しみに～。

